

2018年8月10日

2018年度第1四半期業績のお知らせ

損保ジャパン日本興亜ひまわり生命保険株式会社（社長：大場 康弘）の2018年度第1四半期（2018年4月1日～2018年6月30日）の業績をお知らせします。

2018年度第1四半期業績の概況

1. 主要業績の状況

新契約件数、新契約高、保険料等収入は前年実績を上回りました。新契約高に関しては前年同期比317.6%となりました。年換算保険料（新契約）は前年同期比99.1%と前年実績を下回りました。

保有契約件数、保有契約高は前年度末比で、それぞれ100.6%、101.8%となりました。年換算保険料（保有契約）は3,720億円となり、前年度末比で100.4%となっています。

2. 損益の状況

基礎利益は87億円となりました。また、四半期純利益は47億円となりました。

3. 資産の状況

総資産は、前年度末比101.6%の2兆8,416億円となりました。

一般勘定資産の資産運用ポートフォリオは、ALM（資産・負債の総合管理）の観点から、引き続き高格付けの円貨建債券を中心としています。また、健全性に加え運用効率の観点から一部を外貨建債券に投資し、収益確保や資産の分散を図っています。

4. ソルベンシー・マージン比率は1,532.7%

ソルベンシー・マージン比率は1,532.7%であり、引き続き高水準を維持しています。

【主要業績等の状況】

	2017年度 第1四半期 累計期間	2018年度 第1四半期 累計期間	前年同期比
新契約件数	76千件	89千件	116.3%
新契約高	4,055億円	1兆2,879億円	317.6%
年換算保険料 (新契約)	91億円	90億円	99.1%
保険料等収入	1,046億円	1,054億円	100.8%
基礎利益	53億円	87億円	162.9%
四半期純利益	21億円	47億円	218.4%

	2017年度末	2018年度 第1四半期末	前年度末比
保有契約件数	4,044千件	4,068千件	100.6%
保有契約高	22兆1,258億円	22兆5,135億円	101.8%
年換算保険料 (保有契約)	3,704億円	3,720億円	100.4%
総資産	2兆7,962億円	2兆8,416億円	101.6%
ソルベンシー・マージン 比率	1,513.1%	1,532.7%	19.6ポイント増

注1 新契約件数・新契約高・年換算保険料・保有契約件数・保有契約高は、個人保険と個人年金保険の合計です。

注2 年換算保険料とは、各契約の総払込保険料額を保険期間で除して、1年あたりの保険料に換算した金額をいいます。

ご参考：当社の格付け（2018年8月10日現在）

格付投資情報センター
保険金支払能力

AA

S&Pグローバル・レーティング
保険財務力格付け

A+

その他のトピックス

■2018年4月、当社主力商品である収入保障保険「リンククロス じぶんと家族のお守り」を発売しました。この保険は、保険本来の機能（Insurance）に、健康を応援する機能（Healthcare）を組み合わせ、従来にない新たな価値「Insurhealth（インシュアヘルス）」を提供する第一弾の商品となります。健康応援型の当社の収入保障保険は多くのお申込みをいただいております、お客さまからご好評いただいております。

■2018年7月、全ての社員が仕事の幅を広げ、今までよりも高い目標に取り組むため、新しい人事制度を導入しました。新しい制度では、グローバル社員（転居転勤あり）とエリア社員（転居転勤なし）に分かれていた従業員区分を基幹職に一本化し（転居転勤の有無以外は同じ役割、同一給与）、社員一人ひとりの多様性を尊重しつつ、社員のライフイベントに応じて、多様な働き方を実現できる制度を目指しています。また、シニア層に対しても、シフト勤務、週4日勤務を導入し、生き活きと活躍できる多様な働き方を実現します。

損保ジャパン日本興亜ひまわり生命保険株式会社

経営企画部 〒163-8626 東京都新宿区西新宿6-13-1 新宿セントラルパークビル Tel. 03-6742-2000 <http://www.himawari-life.co.jp>



<目 次>

1. 主要業績	……	1 頁
2. 資産運用の実績（一般勘定）	……	3 頁
3. 四半期貸借対照表	……	5 頁
4. 四半期損益計算書	……	6 頁
5. 経常利益等の明細（基礎利益）	……	8 頁
6. ソルベンシー・マージン比率	……	9 頁
7. 特別勘定の状況	……	10 頁
8. 保険会社およびその子会社等の状況	……	10 頁

1. 主要業績

(1) 保有契約高および新契約高

・保有契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	2017 年度末		2018 年度 第 1 四半期会計期間末			
	件 数	金 額	件 数	金 額		
				前年度末比	前年度末比	
個 人 保 険	3,980	218,778	4,005	100.6	222,685	101.8
個人年金保険	63	2,479	62	98.0	2,450	98.8
団 体 保 険	—	27,846	—	—	27,972	100.5
団体年金保険	—	—	—	—	—	—

(注) 個人年金保険の金額は、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資と年金支払開始後契約の責任準備金を合計したものであります。

・新契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	2017 年度 第 1 四半期累計期間				2018 年度 第 1 四半期累計期間					
	件 数	金 額			件 数	金 額				
		新契約	転換による純増加			前年 同期比	前年 同期比			
個 人 保 険	76	4,055	4,055	—	89	116.3	12,879	317.6	12,879	—
個人年金保険	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
団 体 保 険	—	37	37	—	—	—	79	214.9	79	—
団体年金保険	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 個人年金保険の金額は年金支払開始時における年金原資であります。

(2) 年換算保険料

・保有契約

(単位：百万円、%)

区 分	2017 年度末	2018 年度	
		第 1 四半期会計期間末	前年度末比
個 人 保 険	351,823	353,835	100.6
個 人 年 金 保 険	18,645	18,203	97.6
合 計	370,468	372,039	100.4
うち医療保障・ 生前給付保障等	142,643	143,690	100.7

・新契約

(単位：百万円、%)

区 分	2017 年度 第 1 四半期累計期間	2018 年度	
		第 1 四半期累計期間	前年同期比
個 人 保 険	9,174	9,094	99.1
個 人 年 金 保 険	—	—	—
合 計	9,174	9,094	99.1
うち医療保障・ 生前給付保障等	3,206	3,016	94.1

- (注) 1. 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額であります（一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額）。
2. 「医療保障・生前給付保障等」については、医療保障給付（入院給付、手術給付等）、生前給付保障給付（特定疾病給付、介護給付等）、保険料払込免除給付（障害を事由とするものは除く。特定疾病罹患、介護等を事由とするものを含む）等に該当する部分の年換算保険料を計上しております。

2. 資産運用の実績（一般勘定）

（1）資産の構成

（単位：百万円、％）

区 分	2017 年度末		2018 年度 第 1 四半期会計期間末	
	金 額	占 率	金 額	占 率
現 預 金 ・ コ ー ル ロ ー ン	88,930	3.2	84,086	3.0
買 現 先 勘 定	—	—	—	—
債券貸借取引支払保証金	—	—	—	—
買 入 金 銭 債 権	—	—	—	—
商 品 有 価 証 券	—	—	—	—
金 銭 の 信 託	—	—	—	—
有 価 証 券	2,573,309	92.8	2,625,311	93.1
公 社 債	2,183,565	78.7	2,219,927	78.8
株 式	375	0.0	448	0.0
外 国 証 券	389,368	14.0	404,935	14.4
公 社 債	389,368	14.0	398,940	14.2
株 式 等	—	—	5,994	0.2
そ の 他 の 証 券	—	—	—	—
貸 付 金	39,865	1.4	39,940	1.4
不 動 産	433	0.0	424	0.0
繰 延 税 金 資 産	13,923	0.5	12,624	0.4
そ の 他	56,801	2.0	56,070	2.0
貸 倒 引 当 金	△ 48	△ 0.0	△ 45	△ 0.0
合 計	2,773,216	100.0	2,818,411	100.0
うち外貨建資産	378,886	13.7	393,715	14.0

（注）不動産については土地・建物・建設仮勘定を合計した金額を計上しております。

(2) 有価証券の時価情報 (売買目的有価証券以外の有価証券のうち時価のあるもの)

(単位：百万円)

区 分	2017年度末					2018年度第1四半期会計期間末				
	帳簿価額	時 価	差 損 益			帳簿価額	時 価	差 損 益		
				差益	差損				差益	差損
満期保有目的の債券	1,196,373	1,480,620	284,246	284,681	435	1,199,418	1,484,084	284,666	285,024	358
責任準備金対応債券	267,978	290,029	22,051	23,285	1,233	297,292	320,715	23,422	24,471	1,048
子会社・関連会社株式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他有価証券	1,056,515	1,108,946	52,431	64,360	11,928	1,072,721	1,128,589	55,867	64,617	8,749
公 社 債	662,149	719,213	57,063	57,476	412	666,643	723,215	56,572	56,816	243
株 式	266	364	98	98	—	266	438	171	171	—
外 国 証 券	394,099	389,368	△ 4,730	6,785	11,516	405,811	404,935	△ 876	7,629	8,506
公 社 債	394,099	389,368	△ 4,730	6,785	11,516	399,811	398,940	△ 870	7,629	8,500
株 式 等	—	—	—	—	—	6,000	5,994	△ 5	—	5
その他の証券	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
買入金銭債権	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
譲渡性預金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合 計	2,520,867	2,879,597	358,729	372,327	13,597	2,569,433	2,933,389	363,956	374,113	10,157
公 社 債	2,126,501	2,489,863	363,361	365,443	2,081	2,163,354	2,528,015	364,661	366,312	1,651
株 式	266	364	98	98	—	266	438	171	171	—
外 国 証 券	394,099	389,368	△ 4,730	6,785	11,516	405,811	404,935	△ 876	7,629	8,506
公 社 債	394,099	389,368	△ 4,730	6,785	11,516	399,811	398,940	△ 870	7,629	8,500
株 式 等	—	—	—	—	—	6,000	5,994	△ 5	—	5
その他の証券	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
買入金銭債権	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
譲渡性預金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

- ・時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券の帳簿価額は以下のとおりであります。
(単位：百万円)

区 分	2017年度末	2018年度 第1四半期会計期間末
満期保有目的の債券	—	—
非上場外国債券	—	—
その他	—	—
責任準備金対応債券	—	—
子会社・関連会社株式	—	—
その他有価証券	10	10
非上場国内株式 (店頭売買株式を除く)	10	10
非上場外国株式 (店頭売買株式を除く)	—	—
非上場外国債券	—	—
その他	—	—
合 計	10	10

(3) 金銭の信託の時価情報

該当ありません。

3. 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	期 別	2017年度末 要約貸借対照表 (2018年3月31日現在)	2018年度 第1四半期会計期間末 (2018年6月30日現在)
		金 額	金 額
(資 産 の 部)			
現金及び預貯金		90,465	85,681
有価証券		2,594,537	2,646,797
(うち国債)		(1,773,257)	(1,799,893)
(うち地方債)		(61,410)	(61,415)
(うち社債)		(354,833)	(364,657)
(うち株式)		(9,233)	(9,242)
(うち外国証券)		(395,802)	(411,587)
貸付金		39,865	39,940
保険約款貸付		39,865	39,940
有形固定資産		1,455	1,371
代理店貸		120	157
再保険貸		1,925	663
その他資産		53,984	54,420
繰延税金資産		13,923	12,624
貸倒引当金		△ 48	△ 45
資産の部合計		2,796,230	2,841,611
(負 債 の 部)			
保険契約準備金		2,604,810	2,645,544
支払備金		41,979	42,685
責任準備金		2,557,365	2,597,523
契約者配当準備金		5,465	5,335
代理店借		4,506	3,209
再保険借		963	957
その他負債		41,408	39,921
債券貸借取引受入担保金		22,921	23,502
未払法人税等		2,544	1,544
リース債務		900	837
その他の負債		15,041	14,036
役員賞与引当金		47	—
退職給付引当金		3,698	3,828
価格変動準備金		6,838	6,985
負債の部合計		2,662,271	2,700,448
(純 資 産 の 部)			
資本金		17,250	17,250
資本剰余金		13,333	13,333
資本準備金		13,333	13,333
利益剰余金		65,624	70,355
利益準備金		200	200
その他利益剰余金		65,424	70,155
保険業法施行規則附則第10条積立金		325	325
繰越利益剰余金		65,099	69,830
株主資本合計		96,207	100,939
その他有価証券評価差額金		37,750	40,224
評価・換算差額等合計		37,750	40,224
純資産の部合計		133,958	141,163
負債及び純資産の部合計		2,796,230	2,841,611

4. 四半期損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	
	2017年度 第1四半期累計期間 〔2017年4月1日から 2017年6月30日まで〕	2018年度 第1四半期累計期間 〔2018年4月1日から 2018年6月30日まで〕
	金 額	金 額
経常収益	116,996	118,278
保険料等収入	104,633	105,485
（うち保険料）	(103,868)	(104,879)
資産運用収益	12,121	12,469
（うち利息及び配当金等収入）	(10,816)	(11,059)
（うち有価証券売却益）	(634)	(1,052)
（うち特別勘定資産運用益）	(659)	(348)
その他経常収益	241	322
経常費用	112,464	110,399
保険金等支払金	45,067	44,938
（うち保険金）	(8,540)	(8,151)
（うち年金）	(3,258)	(3,074)
（うち給付金）	(9,546)	(10,864)
（うち解約返戻金）	(21,991)	(21,018)
（うちその他返戻金）	(568)	(800)
責任準備金等繰入額	42,371	40,864
支払備金繰入額	786	705
責任準備金繰入額	41,584	40,158
契約者配当金積立利息繰入額	0	0
資産運用費用	1,335	1,547
（うち支払利息）	(24)	(21)
（うち有価証券売却損）	(976)	(1,125)
（うち金融派生商品費用）	(313)	(377)
事業費	22,695	21,947
その他経常費用	995	1,101
経常利益	4,531	7,879
特別損失	320	152
固定資産等処分損	2	4
価格変動準備金繰入額	318	147
契約者配当準備金繰入額	1,119	1,122
税引前四半期純利益	3,090	6,604
法人税及び住民税	733	1,536
法人税等調整額	190	336
法人税等合計	924	1,873
四半期純利益	2,166	4,731

注記事項

(四半期貸借対照表関係及び株主資本等変動計算書関係 (2018 年度第 1 四半期会計期間末))

1. 消費貸借契約により貸し付けている有価証券の四半期貸借対照表計上額は 22,462 百万円であります。
2. 契約者配当準備金の異動状況は、次のとおりであります。

当期首現在高	5,465 百万円
当第 1 四半期累計期間契約者配当金支払額	1,251 百万円
利息による増加等	0 百万円
契約者配当準備金繰入額	1,122 百万円
当第 1 四半期会計期間末現在高	5,335 百万円

3. 配当金支払額
該当する事項はありません。
4. 金額は記載単位未満を切り捨てて表示しております。

(四半期損益計算書関係 (2018 年度第 1 四半期累計期間))

1. 1 株当たり四半期純利益は 173 円 62 銭 であります。
2. 金額は記載単位未満を切り捨てて表示しております。

5. 経常利益等の明細（基礎利益）

（単位：百万円）

	2017 年度 第 1 四半期累計期間	2018 年度 第 1 四半期累計期間
基礎利益 A	5,392	8,783
キャピタル収益	645	1,061
金銭の信託運用益	—	—
売買目的有価証券運用益	—	—
有価証券売却益	634	1,052
金融派生商品収益	—	—
為替差益	10	8
その他キャピタル収益	—	—
キャピタル費用	1,289	1,502
金銭の信託運用損	—	—
売買目的有価証券運用損	—	—
有価証券売却損	976	1,125
有価証券評価損	—	—
金融派生商品費用	313	377
為替差損	—	—
その他キャピタル費用	—	—
キャピタル損益 B	△ 644	△ 441
キャピタル損益含み基礎利益 A + B	4,747	8,341
臨時収益	—	0
再保険収入	—	—
危険準備金戻入額	—	—
個別貸倒引当金戻入額	—	0
その他臨時収益	—	—
臨時費用	216	462
再保険料	—	—
危険準備金繰入額	214	462
個別貸倒引当金繰入額	1	—
特定海外債権引当勘定繰入額	—	—
貸付金償却	—	—
その他臨時費用	—	—
臨時損益 C	△ 216	△ 462
経常利益 A + B + C	4,531	7,879

6. ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

項 目	2017 年度末	2018 年度 第 1 四半期 会計期間末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	340,108	355,886
資本金等	96,207	101,065
価格変動準備金	6,838	6,985
危険準備金	30,270	30,733
一般貸倒引当金	3	3
(その他有価証券評価差額金(税効果控除前)・繰延ヘッジ損益(税効果控除前))×90%(マイナスの場合100%)	47,188	50,280
土地の含み損益×85%(マイナスの場合100%)	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	164,592	166,714
負債性資本調達手段等	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額および負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	△ 30,855	△ 27,555
持込資本金等	—	—
控除項目	—	—
その他	25,862	27,657
リスクの合計額 $\sqrt{(R_1 + R_8)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4$ (B)	44,952	46,436
保険リスク相当額 R1	13,508	13,749
第三分野保険の保険リスク相当額 R8	9,318	9,455
予定利率リスク相当額 R2	8,430	8,453
最低保証リスク相当額 R7	379	381
資産運用リスク相当額 R3	28,512	29,950
経営管理リスク相当額 R4	1,202	1,239
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	1,513.1%	1,532.7%

(注) 1. 上記は、保険業法施行規則第 86 条、第 87 条および平成 8 年大蔵省告示第 50 号の規定に基づいて算出しております。

2. 最低保証リスク相当額は、標準的方式により算出しております。

<参考>実質資産負債差額

(単位：百万円)

項 目	2017 年度末	2018 年度 第 1 四半期 会計期間末
資産の部に計上されるべき金額の合計額 (1)	3,099,188	3,147,250
負債の部に計上されるべき金額の合計額を基礎として計算した金額 (2)	2,441,957	2,477,374
実質資産負債差額A (1) - (2) = (3)	657,231	669,875
満期保有目的の債券・責任準備金対応債券に係る時価評価額と帳簿価額との差額 (4)	306,298	308,088
実質資産負債差額B (3) - (4) = (5)	350,932	361,787

(注) 上記は、保険業法第 132 条第 2 項に規定する区分等を定める命令第 3 条および平成 11 年金融監督庁・大蔵省告示第 2 号の規定に基づき算出しております。

7. 特別勘定の状況

(1) 特別勘定資産残高の状況

(単位：百万円)

区 分	2017 年度末		2018 年度 第 1 四半期会計期間末	
	件 数	金 額	件 数	金 額
個人変額保険		23,013		23,200
個人変額年金保険		—		—
団体年金保険		—		—
特別勘定計		23,013		23,200

(2) 保有契約高

・個人変額保険

(単位：件、百万円)

区 分	2017 年度末		2018 年度 第 1 四半期会計期間末	
	件 数	金 額	件 数	金 額
変額保険（有期型）	33	143	32	141
変額保険（終身型）	11,173	71,065	11,119	69,883
合 計	11,206	71,208	11,151	70,025

・個人変額年金保険

該当ありません。

8. 保険会社およびその子会社等の状況

該当ありません。